

2026年度 入学試験問題

一般選抜 A 日程 統一

全学部・全学科

日本史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I 次の文章を読み、下記の問い（１～６）に答えよ。

奈良時代、律令体制のもと中央には最高教育機関である（ １ ）が、地方には国学が設けられた。（ １ ）には、五位以上の貴族の子弟が通い、国学では郡司の子弟らが教育を受けた。（a）これらの教育機関では『論語』や『孝経』の経典などを用いて儒教の基本理念を学び、礼儀・忠孝・秩序を重んじる価値観を養成した。また、五位以上の貴族の子や三位以上の上級貴族の子や孫たちは、学問を修めなくても特権的に一定の位階が授けられる（ ２ ）が定められていた。

平安時代に入ると、（b）律令体制は徐々に形骸化し、国家直轄の教育機関が次第に衰えていった。一方で、平安時代初期には貴族の教育熱が高まり、その中でも有力な氏族は子弟のために（ １ ）の近くに（c）別曹を設け、一族の子弟を収容し、勉学の便宜を図った。（d）空海は庶民教育のため、京都に（ ３ ）を設置し、仏教と儒学を合わせて教授したが、彼の死後まもなく荒廃した。中期には学問の家柄が固定化し、明経博士は（ ４ ）によって世襲された。

鎌倉時代に入ると、関東を中心に武士の間にも学問の風潮が高まった。（ ５ ）は和漢の書籍や鎌倉幕府に関係する文書を集めて金沢文庫を開設し、武家社会における学問の拠点を築いた。

15 世紀中ごろには、（ ６ ）によって足利学校が再興され、全国から集まった禅僧・武士に対して高度な教育がほどこされた。16 世紀半ばに来日したイエズス会宣教師（e）フランシスコ＝ザビエルはこれを（ ７ ）と紹介している。

室町時代後期には、（ ８ ）がおこり、約 1 世紀に及ぶ戦国時代の発端となった。この争乱の混乱によって、中央にあった学問所や公家文化は次第に衰退した。一方で各地の戦国大名は領国支配の安定と経済的基盤の強化を目的として、家臣や領民に必要な読み書きや計算などの習得を奨励し、寺院や館を拠点として学問所や学校を整備した。教育の対象は武士層のみならず商人や有力農民の子弟にまで拡大され、地域社会における基礎学習の普及に寄与した。

この時期、読み書きを効果的に学ばせる教材として（ ９ ）が広まり、商取引や日常生活に直結する実用的な文章能力の育成に貢献した。こうした地域教育の発展は、やがて寺院や町家を拠点とする庶民教育へとつながり、江戸時代に全国的に普及する（ 10 ）の原型を形づくった。

問1 空欄（1～10）に入る適語を下記の語群〔①～⑳〕から選び、その記号を記せ。

〔語群〕

- | | | | | |
|--------|---------|--------|----------|--------|
| ① 北条時宗 | ② 国学 | ③ 清原氏 | ④ 北野天満宮 | ⑤ 往来物 |
| ⑥ 大江氏 | ⑦ 綜芸種智院 | ⑧ 北条実時 | ⑨ 足利持氏 | ⑩ 上杉憲実 |
| ⑪ 応仁の乱 | ⑫ 菅原氏 | ⑬ 享徳の乱 | ⑭ 坂東の大学 | ⑮ 藩校 |
| ⑯ 寺子屋 | ⑰ 北条時頼 | ⑱ 蔭位の制 | ⑲ 二官八省の制 | ⑳ 大学 |

問2 下線部（a）「これらの教育機関」の設置目的を10字以内で記せ。

問3 下線部（b）「律令体制」の説明として不適切なものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．中国の唐の制度を模倣して日本に導入された中央集権的な政治制度である
- イ．全国の土地と人民を国家の所有とし戸籍や班田収授法によって管理した
- ウ．天皇は象徴的な存在とされ政治の実権は貴族によって主導された
- エ．官吏の任命や昇進は位階制度に基づいて行われた

問4 下線部（c）「別曹」について、藤原冬嗣によって設置された施設を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．弘文院 イ．奨学院 ウ．勸学院 エ．学館院

問5 下線部（d）「空海」によって開かれた密教の宗派を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．天台宗 イ．真言宗 ウ．浄土宗 エ．日蓮宗

問6 下線部（e）「フランシスコ＝ザビエル」が来日した際、最初に上陸した地名を記せ。

Ⅱ 次の文章は、高校地歴科の先生Aと日本史の得意な生徒Bとの会話である。その文章を読み、下記の問い（1～11）に答えよ。

先生A：今日はどうしましたか。授業の内容についての質問ですか。

生徒B：はい。昨日の授業で分からない点がありましたので、うかがいました。お忙しいところ申し訳ありませんが、教えてください。

先生A：日本史が得意なBさんにしては珍しいですね。具体的に話してみてください。

生徒B：はい。日本史探究の教科書(山川出版社『詳説 日本史』)の記述についての質問です。教科書を持参しましたので、まず戦国大名と天下人にかかわる記述を読んでもみます。

- ①「(戦国大名は)領国内の宿駅や(a) 伝馬の交通制度を整え、関所の廃止や市場の開設をするなど商業取引の円滑化にも努力した。城下には、家臣のおもな者が集められ、商工業者も集住して、しだいに領国の政治・経済・文化の中心としての(b) 城下町が形成されていった。」
- ②「市場や町は、自由な商業取引を原則とし、販売座席(市座)や市場税などを設けない(c) 楽市として存在するものが多かった。戦国大名は楽市令を出してこれらの楽市を保護したり、商品流通を盛んにするために、みずから楽市を新設したりした。」
- ③「(信長は)琵琶湖畔に(d) 安土城を築きはじめた。その城下町は楽市として、商業税や普請・伝馬の負担を免除して繁栄をはかった。」
- ④「(秀吉は)寺社や公家と結びついた(e) 特権的な同業組合である座を解散させ、(f) 豪商とも結んで、町方での商工業の振興をはかった。」

そこで、どうしても分からない点を、お聞きします。中学校の社会科で、楽市・楽座について習いましたが、いままで戦国大名や天下人は、市場の税金を免除し、(g) ギルドのような座を撤廃した、と理解していました。しかし、第1の質問は、もともとあった楽市を保護することと、楽市を新設することの違いです。第2の質問は、そもそも楽座とはどういう意味で、座が解散されたのは秀吉の時代とのことですが、どのような政策で座がなくなるのでしょうか、教えてください。ある日本史の事典では、座の解体のことを「破座」と書いてありました。

先生A：さすが、Bさんですね。教科書の内容をしっかりと読み込んでいるから、重要な問題を発見できるのです。まず第1の質問です。信長の楽市令を例に説明してみましょう。教科書に出ている、安土城下町に出された13ヶ条の楽市令は城下町法といえる法令です。信長はそれ以前に、岐阜城下の「楽市場」宛てに3ヶ条の楽市令を出し、また同じ城下の「加納」宛ての楽市令で「楽市楽座」が保障されています。

同一の場所と考えられています。戦国大名や天下人は、もともと楽市場であった場所を保護し流通経済を安定化させる場合と、城下町の拠点として発展させるために楽市楽座の政策を実施する場合があります。安土城下町の楽市令は、第1条に「当所中楽市として仰せ付けらるるの上は、諸座・諸役・諸公事等、ことごとく免許の事」とあります。教科書の註には、安土城下町の楽市令は楽座（無座）で住民は（h）いっさいの税を免除された、と書かれています。つまり、信長は新たに建設した城下町を発展させるために楽市・楽座の政策を実施したわけです。次に第2の質問ですが、Bさんはどのようにすれば（i）座を解散させられると思いますか。この点は、少し調査した上で、自分なりの回答を見つけてください。

生徒B：どうもありがとうございました。図書館の資料で、楽座と破座の意味をあらためて探求してみたいと思います。

問1 下線部（a）「伝馬」の説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．古代の伝馬は伝使が乗用する交通制度である
- イ．荘園内の伝馬の徴発も確認できる
- ウ．守護大名は伝馬制度を行わなかった
- エ．戦国大名は本城と支城を結ぶ街道に伝馬制度を整備した

問2 下線部（b）「城下町」がある地名と戦国大名家の組み合わせとして誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．春日山－上杉 イ．鎌倉－北条 ウ．甲府－武田 エ．駿府－今川

問3 下線部（c）「楽市」と考えられる寺内町として適切でない場所を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．石山 イ．山科 ウ．富田林 エ．堺

問4 下線部（d）「安土城」が建設された国名を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．山城国 イ．美濃国 ウ．近江国 エ．尾張国

問5 下線部（e）「特権的な同業組合である座」と本所の組み合わせとして誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア．駕輿丁座－賀茂社 イ．綿座－祇園社
- ウ．麴座－北野社 エ．油座－石清水八幡宮

問6 下線部（ f ）「豪商」に関し、安土桃山時代の人物としてふさわしくないものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．津田宗及 イ．淀屋辰五郎 ウ．今井宗久 エ．島井宗室

問7 下線部（ g ）「ギルド」の説明として適切でないものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．商人ギルドは市場を独占し都市の自治権を獲得した
イ．手工業ギルドは同業者の権益を守って闘争したことがある
ウ．ギルドは成員の自由競争を積極的に推進した
エ．宗教のギルドや大学のギルドも存在した

問8 下線部（ h ）「いっさいの税」としてふさわしくないものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．座の課税 イ．市場の課税 ウ．信長の課税 エ．天皇の課税

問9 下線部（ i ）「座を解散」させるための方策として適切でないものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．全国の座を統合し株仲間が一括管理する
イ．新興商人の自由な商売を認める
ウ．座が商人から徴税することを禁止する
エ．寺社や公家が座から徴税することを停止する

問10 楽市令の「楽」の意味としてもっともふさわしいものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．楽しく好むこと イ．豊かで安楽なこと
ウ．物事の終わり エ．自由で解放的なこと

問11 この先生Aと生徒Bの会話を参考にして、楽市令の基本的な考え方について、50字以内で記せ。

Ⅲ 次の文章を読み、下記の問い（1～7）に答えよ。

1853年4月に琉球王国の那覇に寄港したアメリカ東インド艦隊司令長官の（あ）は、6月に浦賀沖に現れ開国を求めた。7月には、ロシアの使節（い）が長崎に来航した。1854年1月に浦賀に再び来航した（あ）と3月に（①）を結んだ。

1858年に清が第2次アヘン戦争の結果としてイギリス・フランスと（②）を結ぶと、初代アメリカ総領事（う）は、日本に不平等な（a）（③）の調印を迫った。同1858年には、アメリカに続きオランダ・ロシア・イギリス・フランスとも同様の条約を結び、これを（④）という。

攘夷派に打撃機会をねらった列国は、イギリスを中心にフランス・アメリカ・オランダの4カ国の連合艦隊を編成し長州藩の外国船砲撃事件の報復と海峡通行の安全確保のために（A）1864年に砲台を攻撃した。

1865年には、列国は兵庫沖まで艦隊を進め、1866年には改税約書に調印させて貿易上の不平等が拡大した。

なお薩摩藩は、薩英戦争の経験からイギリスに接近し、フランス公使（え）は幕府支持の立場で財政的かつ軍事的援助を続けた。

1871年末には、（お）を大使とする（b）使節団がアメリカとヨーロッパに派遣された。同年には、清に使節を派遣して相互に開港して領事裁判権を認め合う（⑤）を結んだ。明治政府は、鎖国政策をとっていた朝鮮に国交樹立を求めた。（か）や（き）は征韓論を唱え、使節団に参加し帰国した（く）らの（c）強い反対にあった。

ロシアとは、樺太（サハリン）の帰属について1875年に樺太にもっていた権利をロシアに譲り、千島列島を領有し国境が画定した（⑥）を結んだ。

1876年には、朝鮮を独立国と承認したうえで釜山、仁川、元山を開港させ、日本の領事裁判権や関税免除を認めさせる不平等条約の（⑦）を結んだ。

第2次伊藤内閣の外務大臣（け）は、1894年にイギリスと領事裁判権の廃止と関税自主権の一部回復、居留地の廃止、相互的最恵国待遇などを内容とする（⑧）の調印に成功した。なお、関税自主権の回復は、1911年に外務大臣（こ）のもとで達成された。

1876年の（⑦）により朝鮮が開国し、朝鮮国内では親日派勢力が台頭し国王（さ）の外戚（し）氏一族が日本への接近を進めた。1882年、親日策をとる（し）妃に対して、守旧派兵士が（す）を担いで軍隊が漢城で反乱をおこし、（B）民衆が日本公使館を包囲した。

朝鮮の近代化をはかろうとした（せ）らの親日改革派は、（C）1884年に清仏戦争を好機と判断し、日本公使館の援助を得てクーデタをおこしたが、清軍の来援で失敗した。

だが、日朝間で（⑨）を結んで決着した。1885年に悪化した日清関係を打開するために（そ）を清に派遣して、清の全権（た）との間に（②）を結んだ。

日本は 1878 年に参謀本部を新設し統帥部を強化し、1882 年には軍人勅諭を發布して天皇への軍人の忠節を強調して軍人の政治関与をいましめた。(②) の締結後に日本政府は軍事力の増強につとめ、1888 年には陸軍の編制は従来の鎮台から師団に改められ、対外戦争を目標に軍事力を充実させた。

1889 年に朝鮮の地方官は大豆などの穀物の輸出を禁じた防穀令を出し、日本政府は同令を廃止させ、禁輸中の損害賠償を求め 1893 年に最後通牒を突きつけた。

1894 年に (D) 朝鮮で減税と排日を要求する農民の蜂起 が起き、(ち) らが農民軍を率いて大反乱となり、清は朝鮮政府の要請を受けて出兵し (②) に従い日本に通知し、日本も (②) を口実に対抗して出兵した。日清両国は、朝鮮の内政改革をめぐり対立を深め、交戦状態となった。

日本の出兵に批判的なイギリスであったが、(⑧) への調印は国際情勢が日本に有利に傾いた。1894 年 8 月に、日本は清に宣戦布告して日清戦争が始まった。

日清戦争の終結は、1895 年 4 月の日本全権 (そ) (け) と清の全権 (た) とのあいだで (⑩) が結ばれて講和が成立した。(⑩) にもとづき翌年 (⑪) が結ばれて、日本は西欧諸国並みの不平等条約を獲得した。遼東半島の割譲はロシアを刺激し、(d) ロシアはフランスとドイツと日本に遼東半島の返還を求めた。遼東半島の返還に応じた日本は、台湾統治に傾注し 1895 年に海軍軍令部長の (つ) を台湾総督に任命し、島民の抵抗を武力鎮圧した。1898 年に、台湾総督の (て) のもとで (と) が民政に力を入れ土地調査事業に着手した。

朝鮮にとり日清戦争の結果は、清は朝鮮の外交にも影響を与えロシアの支援で日本に対抗する動きが強まり朝鮮に親露政権が成立し、1897 年に国号を大韓帝国とあらためた。

また日清戦争の結果は、清の弱体が露呈し欧米の中国への進出をすすめた。ドイツやロシア、イギリス、フランスは各地を租借した。アメリカは、中国進出に加わらなかったが、1899 年に国務長官 (な) が門戸開放と機会均等を提案して、通商の自由を要求した。

19 世紀末に列強の中国進出に反対する民衆が (E) 宗教結社を中心に反乱を起こし、1900 年に中国・河北省で本格的に拡大した。後に北京の列国公使館を包囲し清朝政府も列国に宣戦布告した。(F) 列国は、8 カ国連合軍を派遣し鎮圧させ、清を降伏させて多額の賠償金と各国護衛兵の北京公使館区域駐留を承認した (⑫) を結んだ。

ロシアは、中国東北部(「満州」)を事実上占領し、清に独占的權益を承認させた。(に) 内閣は、イギリスと同盟して、韓国での權益を守る方針をとり、1902 年に清と韓国における利益の相互尊重等が盛り込まれた (⑬) を締結した。

(⑬) の締結後もロシアは「満州」に駐兵を続け、日本政府は日露交渉と開戦準備を進めた。1904 年 2 月に日露両国は宣戦布告した。日本は、ロシアの「満州」占領に反対するアメリカとイギリスの経済的支援を得て、戦局を有利に進めた。1905 年初めに旅順要塞を陥落させ、3 月に奉天会戦で辛勝し、5 月にロシアのバルチック艦隊を全滅させた。

なお、1904 年 8 月の日露戦争下で大韓帝国に対して日本政府推薦の財政・外交顧問をおく顧問政治で軍事・経済的支配の基礎となる（ ⑭ ）を結んだ。

ロシア国内では、革命運動が起こり、アメリカ大統領（ ぬ ）の斡旋により、1905 年 9 月に日本全権（ こ ）とロシア全権（ ね ）が（ ⑮ ）に調印し、ロシアは日本の韓国指導権を認め、樺太の南半分割譲、日本は沿海州・カムチャツカ半島の漁業権を得て賠償金を放棄した。

日露戦争後に、1905 年 7 月にアメリカと非公式に日本の韓国指導権とアメリカのフィリピン統治を相互承認した（ ⑯ ）を結び、イギリスとは 8 月に（ ⑬ ）を改定し、アメリカとイギリスに韓国保護国化を承認させた。同年 11 月に、第 2 次日韓協約を結び、韓国の外交権を奪い保護国化し、漢城に統監府を置いた。1907 年 6 月にオランダで開かれた（G）第 2 回万国平和会議に韓国皇帝（ さ ）は使者を送り抗議した。日本は、この事件をきっかけに、1907 年 7 月に第 3 次日韓協約を結び、韓国の内政権を掌握して韓国軍を解散させた。統監は、韓国皇帝を退位させて（ の ）が即位した。

問 1 文章中の（①～⑯）に入る適語を下記の語群〔ア～タ〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

ア．安政の五カ国条約	イ．桂・タフト協定	ウ．樺太・千島交換条約	エ．漢城条約
オ．下関条約	カ．第 1 次日韓協約	キ．天津条約	ク．日清通商航海条約
ケ．日清修好条規	コ．日朝修好条規	サ．日英通商航海条約	シ．日英同盟協約
ス．日米修好通商条約	セ．日米和親条約	ソ．北京議定書	タ．ポーツマス条約

問2 二重下線部 (A) ～ (G) の名称の正しい組み合わせを、〔組み合わせ〕一覧の A ～ O から選び、その記号を記せ。

〔組み合わせ〕一覧

	ア	イ	ウ	エ	オ
(A)	四国艦隊下関砲撃事件	ハーグ密使事件	四国艦隊下関砲撃事件	義和団事件	四国艦隊下関砲撃事件
(B)	義和団事件	甲午農民戦争	甲申事変	甲午農民戦争	壬午軍乱
(C)	北清事変	北清事変	ハーグ密使事件	壬午軍乱	甲申事変
(D)	壬午軍乱	甲申事変	壬午軍乱	北清事変	甲午農民戦争
(E)	甲午農民戦争	四国艦隊下関砲撃事件	義和団事件	ハーグ密使事件	義和団事件
(F)	甲申事変	壬午軍乱	北清事変	甲申事変	北清事変
(G)	ハーグ密使事件	義和団事件	甲午農民戦争	四国艦隊下関砲撃事件	ハーグ密使事件

問3 下線部 (a) 「(③) の調印を迫った」際、日本側の調印において断行した人物と役職を記せ。

問4 下線部 (b) 「使節団がアメリカとヨーロッパに派遣」された目的について 10 字以内で記せ。

問5 下線部 (c) 「強い反対」の理由について 10 字以内で記せ。

問6 下線部 (d) 「ロシアはフランスとドイツと日本に遼東半島の返還を求めた」ことを何とよぶか、記せ。

問7 空欄（あ～の）にあてはまる人物名の組み合わせを、〔組み合わせ〕一覧のア～オから選び、その記号を記せ。

〔組み合わせ〕一覧

	ア	イ	ウ	エ	オ
あ	ペリー	ハリス	セオドア＝ ローズヴェルト	ペリー	セオドア＝ ローズヴェルト
い	ウィッテ	プチャーチン	プチャーチン	プチャーチン	プチャーチン
う	ハリス	ペリー	ロッシュ	ハリス	ハリス
え	ロッシュ	ロッシュ	ハリス	ロッシュ	ロッシュ
お	大久保利通	陸奥宗光	岩倉具視	岩倉具視	陸奥宗光
か	小村寿太郎	西郷隆盛	西郷隆盛	西郷隆盛	後藤新平
き	伊藤博文	板垣退助	板垣退助	板垣退助	板垣退助
く	岩倉具視	大久保利通	大久保利通	大久保利通	岩倉具視
け	陸奥宗光	岩倉具視	陸奥宗光	陸奥宗光	大久保利通
こ	西郷隆盛	小村寿太郎	小村寿太郎	小村寿太郎	小村寿太郎
さ	高宗	純宗	高宗	高宗	閔
し	閔	閔	金玉均	閔	高宗
す	大院君	金玉均	大院君	大院君	大院君
せ	金玉均	大院君	閔	金玉均	金玉均
そ	板垣退助	伊藤博文	伊藤博文	伊藤博文	桂太郎
た	李鴻章	李鴻章	全琫準	李鴻章	全琫準
ち	全琫準	全琫準	李鴻章	全琫準	李鴻章
つ	樺山資紀	樺山資紀	児玉源太郎	樺山資紀	樺山資紀
て	後藤新平	児玉源太郎	樺山資紀	児玉源太郎	児玉源太郎
と	児玉源太郎	後藤新平	後藤新平	後藤新平	西郷隆盛
な	ジョン＝ハイ	ジョン＝ハイ	ウィッテ	ジョン＝ハイ	ジョン＝ハイ
に	桂太郎	桂太郎	桂太郎	桂太郎	伊藤博文
ぬ	セオドア＝ ローズヴェルト	セオドア＝ ローズヴェルト	ペリー	セオドア＝ ローズヴェルト	ペリー
ね	プチャーチン	ウィッテ	ジョン＝ハイ	ウィッテ	ウィッテ
の	純宗	高宗	純宗	純宗	純宗

2026年度 入学試験問題

一般選抜 A 日程 分割

社会福祉学科
教育学科 中等教育専攻
医療経営管理学科

日本史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I 次の文章を読み、下記の問い（１～５）に答えよ。

9世紀から10世紀にかけて地方政治が変化した。土着した国司の子孫や地方豪族は、武装するようになり、各地で紛争がおこった。その鎮圧のために中・下級武士は、(a) 押領使や追捕使に任じられた。なかには、下級武士の監督をした（ ① ）などになり現地に残り、有力な武士（兵）となり、後に従者を率いて争いをおこし、国司にも反抗した。939（天慶2）年には平将門の乱と藤原純友の乱がおこった。

乱の平定をきっかけに押領使・追捕使に任じられ中・下級武士が土着し代々武名と武芸を継承する（ ② ）が成立した。武士の実力を知った貴族は、主君の家を夜中警護する侍として奉仕させ、身辺警護や都の警備にあたらせた。

11世紀には、武士たちは私領の拡大と保護を求めて土着した貴族に従属して郎党や（ ③ ）になり、地方の武士団として成長した。中央貴族の流れを汲む清和源氏や桓武平氏を（ ④ ）と仰ぎ、源平両氏は地方武士団を組織し勢力をもった。

1028（長元元）年に上総で平忠常の乱が起こると、源頼信は房総半島での乱を鎮圧した。

後三条天皇は、大江匡房らの(b) 学識者を人材登用し、1069（延久元）年に延久の（ ④ ）を出した。

天皇は荘園整理の審査を地方の国司にゆだねず、（ ④ ）の実施にあたり、国司に委任していた財産の保持や移動に関する（ ⑤ ）の確認を厳密に行うために、太政官に（ ⑥ ）を設けた。

荘園整理により国司は公領を新たな単位の郡・郷・保に再編成し、支配下の豪族や開発領主の役目を任命して徴税を請け負わせた。

国司は、田所・税所などの国衙の行政機構を整えて、代官として派遣した（ ⑦ ）のもとで（ ① ）に実務をおこなわせた。

（ ① ）や郡司たちは、武士として公領を自らの領地のように管理し荘園領主に寄進した。そのため、荘園と公領（郡・郷・保）が並立する体制を（ A ）とよぶ。

整備された荘園や公領では、耕地の大部分が名に編成され、公領・荘園の田地の耕作請負人の田堵などの有力農民に割り当てられ、田堵らは名の請負人としての立場から名主と呼ばれ、名主は名を隷属農民や作人と呼ばれる農民に耕作させて、年貢・公事・夫役を領主におさめた（ B ）が整えられた。

武士の実力に目をつけた白河天皇は、後三条天皇にならい親政をおこなった。1086（応徳3）年に堀河天皇に位をゆずり、みづから上皇として家政機関である（ ⑧ ）を開き、天皇を後見する形で政治の実権を握った（ ⑨ ）がおこなわれた。

（ ⑨ ）は、（ ⑧ ）からくだされる文書である（ ⑩ ）や上皇の意向を受けて院の命令を伝える（ ⑪ ）が効力をもった。

（ ⑨ ）は、白河上皇、鳥羽上皇、後白河上皇、後鳥羽上皇と135年余りも続いた。

上皇は仏教を厚く信仰し、出家して法皇となり（ ⑨ ）期に京都白川（白河）に

(⑫) など多くの大寺院を造営し、盛大な法会をおこなった。京都郊外には、離宮を造営する費用調達のために (⑬) などの売位・売官が盛んになった。

上皇の周囲には (⑭) が形成され、上皇から荘園や豊かな国が与えられた。鳥羽上皇の時代には、有力貴族や大寺院への荘園の寄進が増加した。上級貴族は、一国の支配権が与えられ、収益を取得させる (C) が盛んになった。上皇自身が収益を握る (⑮) の制度が広まり、公領は (⑨) を支える経済的基盤となった。大寺院も荘園を所有し、武装した僧侶を (⑯) として組織した。

地方では、武士が館を築き、奥羽地方では藤原清衡が奥六郡の支配権を握り、陸奥の平泉を根拠地とした。

平清盛は、武士を荘園や公領の現地支配者である (⑰) に任命し、畿内から瀬戸内海、九州までの一帯の武士を (⑱) とした。鎌倉幕府では、将軍への敬意から (⑲) と呼ばれ、その後は武士の身分を示した。また清盛は、娘徳子(建礼門院)を高倉天皇の中宮に入れ、その子の安徳天皇を即位させて (⑳) として威勢をふるった。

平氏は、知行国や500にのぼる荘園、平忠盛が着手した (D) によって経済的基盤を築いた。清盛は、摂津の大輪田泊を修築し、中国商人の畿内への招来につとめた。

問1 空欄(①～⑳)に入る適語を語群〔ア～ト〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

ア．院政	イ．院宣	ウ．院庁	エ．院庁下文
オ．院近臣	カ．院分国	キ．外戚	ク．記録荘園券契所
ケ．券契	コ．家人	サ．御家人	シ．在庁官人
ス．地頭	セ．荘園整理令	ソ．成功	タ．僧兵
チ．兵の家	ツ．棟梁	テ．目代	ト．六勝寺

問2 空欄(A～C)に入る適語の組み合わせを〔組み合わせ〕一覧のア～オのうちから選び、その記号を記せ。

〔組み合わせ〕一覧

	(A)	(B)	(C)
ア	負名体制	知行国の制度	荘園公領制
イ	知行国の制度	荘園公領制	負名体制
ウ	負名体制	荘園公領制	知行国の制度
エ	荘園公領制	負名体制	知行国の制度
オ	知行国の制度	負名体制	荘園公領制

問3 下線部（a）「押領使や追捕使」の役割を10字以内で記せ。

問4 下線部（b）「学識者を人材登用」した背景を10字以内で記せ。

問5 空欄（D）に入る適語を記せ。

Ⅱ 次の文章は、ある出版社が企画した歴史研究者との対談の抜粋である。登場人物は、出版社編集長のX氏、豊臣政権の専門家・A教授、徳川幕府の研究者・B教授の3人である。この文章を読み、下記の問い（1～11）に答えよ。

X 氏：本日は、「朝廷と武士」というテーマで企画した対談をお引き受けいただきお礼申し上げます。早速ですが、Aさん、豊臣秀吉の朝廷政策のポイントについて、簡単にご説明ください。

A教授：私がかつとも注目している点は、秀吉は朝廷の官位制度を利用して、全国の大名や家臣を儀礼的に統制したところです。信長は家臣の任官については推挙しましたが、大名を（a）公卿に推挙した例はありません。秀吉は大名の「公家成」（公卿補任や昇殿勅許）を推し進めました。朝廷の権威を利用して大名を統制した点が重要です。したがって、即位や大喪の儀式も大幅に遅延した（b）戦国期の天皇に比べて、天皇の政治的な権威は浮揚したといえるでしょう。

X 氏：秀吉が朝廷官位の叙任制度を利用したきっかけは、どこにあるのでしょうか。

A教授：ずばりいえば、（c）家康との合戦に秀吉が敗北したからです。武力・武威だけでなく、権威や儀礼秩序をもって大名を服従させたと、私は考えています。

X 氏：どのような大名が公家成しているのでしょうか。

A教授：もちろん秀吉自身は関白・太政大臣、従一位ですが、代表的な公家成大名には、織田信雄・（d）前田玄以・細川忠興・前田利家・上杉景勝・徳川家康・（e）島津義久・最上義光・（f）伊達政宗・毛利輝元らがいます。

さらに天皇との関係で注視すべき秀吉の政策は、後陽成天皇の聚楽第行幸です。足利義満の（g）北山行幸は有名ですが、信長も正親町天皇の安土行幸を計画していたとする説もあります。

B教授：天皇の行幸といえば、大御所徳川秀忠・将軍家光が主催した二条城行幸は、聚楽第行幸の規模を上まわる、より盛大な政治的な儀礼でした。

X 氏：天下人ら権力者による行幸儀礼は、どのような意図があったのでしょうか。

A教授：秀吉の場合は、聚楽第に招集した全国の武家から起請文（誓詞）を出させています。太閤秀吉への絶対的な服従を誓わせ、朝廷の官位制度のもとに武家を編成し、統制を強化する目的があったのです。さらに、天下統一をなしとげた秀吉は、全国の大名に、

「御前帳」(国郡別の検地帳)と「国郡図」を提出させ、朝廷に献納しています。

豊臣政権は、大名の領土をいったん国家に収公し、天皇の權威に基づいて、大名の知行地を石高制により保証して、主従制的な支配権を確立し、全国の武家を統治したのです。

B教授：江戸時代の幕藩体制の基盤は、豊臣政権によって創出されたといえますね。

X 氏：そこでBさん、江戸初期の徳川政権による朝廷政策はどのようなものですか。

B教授：先ほど触れましたように、二条城行幸などは豊臣政権と共通した政策として理解できます。しかし、朝廷対策としての根本的な違いは、(h)「禁中並公家諸法度」の制定にあったと考えています。第7条に「武家の官位は公家当官の外たるべき事」とあります。すなわち、朝廷の公家官位制度を保護しながら、将軍・大名・旗本などの武家の官位については、公家とは別に、幕府が叙任を取り扱うと規定した点が重要です。武家の官位と公家の官位を別だてにすることによって、朝廷の權威から武家を切り離し遠ざけたということができるといえるでしょう。

X 氏：つまり、天皇の權威からの脱却、新たな将軍權威の創出ですね。「禁中並公家諸法度」第16条に(i)紫衣勅許の規定がありますから、朝廷統制を目的にだされたことはわかります。ただし、将軍はあくまで天皇によって宣下(任命)される職掌ですから、(j)公武(朝廷と幕府)協調の政策はたいせつな要件だったのでしょうか。

問1 下線部(a)「公卿」の説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 律令制度のもとの最上級官人の呼称である
- イ. もともとは三位以上の位階をもつ官人の呼称である
- ウ. 四位・五位のなかから選ばれた殿上人は公卿の予備軍的な存在である
- エ. 天皇の政治を補佐する摂政や関白は公卿に含まれない

問2 下線部(b)「戦国期の天皇」にかかわる説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 後土御門天皇の時代に応仁・文明の乱が鎮まった
- イ. 後柏原天皇の時代に天文法華の乱がおこった
- ウ. 後奈良天皇の時代にザビエルがキリスト教を伝えた
- エ. 正親町天皇の時代に信長が義昭を奉じて入京した

問3 下線部(c)「家康との合戦」を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 長篠の戦い
- イ. 姉川の戦い
- ウ. 小牧・長久手の戦い
- エ. 桶狭間の戦い

問4 下線部(d)「前田玄以」の説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 前田利家の実弟である
- イ. 本能寺の変後、豊臣政権の京都奉行となった
- ウ. 秀吉の五奉行の一人といわれる
- エ. 関ヶ原合戦では西軍に属した

問5 下線部(e)「島津義久」の説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 将軍足利義輝から「義」の諱^{いみな}をたまわった
- イ. 豊前・豊後・筑前を分国とした
- ウ. 秀吉の九州征討にあい屈服した
- エ. 関ヶ原合戦の後に徳川家から本領を安堵された

問6 下線部(f)「伊達政宗」の説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 伊達晴宗の長男として出羽国米沢で生まれた
- イ. 蘆名氏を滅ぼして会津の黒川城主となった
- ウ. 豊臣政権から本領を没収され陸奥国岩出山城主となった
- エ. 徳川家光の時代には62万石の大大名となった

問7 下線部(g)「北山行幸」の天皇を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 後光厳天皇
- イ. 後円融天皇
- ウ. 後小松天皇
- エ. 後花園天皇

問8 下線部(h)「禁中並公家諸法度」の説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 以心崇伝らを中心に起草され大坂落城の約3ヶ月後に制定された
- イ. この法度に署名したのは大御所秀忠と将軍家光・前関白二条昭実である
- ウ. 第1条で天皇のおこなうべき政道のための学問や和歌などの芸能を規定した
- エ. 第2条で朝廷内の席次を定め左大臣・右大臣・内大臣は親王の上位とされた

問9 下線部(i)「紫衣勅許」によって出羽国上山に配流された大徳寺の僧侶を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 玉室宗珀
- イ. 江月宗玩
- ウ. 東源慧等
- エ. 沢庵宗彭

問 10 下線部（ j ）「公武（朝廷と幕府）協調の政策」の一環として、秀忠の娘・和子が
入内した天皇を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．後水尾天皇 イ．霊元天皇 ウ．明正天皇 エ．後桜町天皇

問 11 この対談を参考にして、豊臣政権と徳川幕府の朝廷政策について、50 字以内で記せ。

Ⅲ 次の文章を読み、下記の問い（１～８）に答えよ。

日本の近代的な選挙制度は、1889（明治22）年に発布された（a）大日本帝国憲法によって初めて制度化された。この憲法は（b）天皇が主権を持ちつつも憲法に基づいて政治が行われる体制を定め、議会制度の導入を規定した。これに基づき翌年、第1回衆議院議員総選挙が実施された。このときの有権者は直接国税（あ）円以上を納める満（い）歳以上の男子に限られた。そのため、有権者は全国民の約（A）％にすぎなかった。当時の選挙制度には（１）制が採用され、当選者の多くは地主層や都市の有産階級だった。

1900年には選挙法改正が行われ、直接国税納税要件は（う）円以上に緩和された。同時に（２）制度が導入され、投票の自由度が増した。1919（大正8）年の改正では納税要件が（え）円以上に引き下げられ、有権者は全人口の約（B）％となった。こうした改革の背景には、（c）1910～20年代に日本で広まった市民的自由の拡大等を求める時代風潮の影響があった。

1925年、加藤高明内閣は（３）法を成立させ、納税額による選挙権の制限を撤廃した。これにより有権者は大幅に増加し、全人口の約（C）％となった。しかし同時に、社会主義・共産主義運動を弾圧する（４）法も制定され、政治的自由は保障されなかった。第二次世界大戦後、連合国（軍）最高司令官総司令部（GHQ）の占領政策のもと、日本の政治制度は大きく改革された。1945（昭和20）年12月、衆議院議員選挙法が改正され、（d）女性参政権が認められ、選挙年齢が満（お）歳以上に引き下げられた。これにより、有権者数は全人口の約（D）％にまで拡大した。翌年4月に行われた戦後初となる総選挙では、（e）新人議員が8割を占め、39名の女性議員が当選した。

1947年に施行された日本国憲法は、国民主権の原則を明記し、選挙権を（５）として保障した。また、日本国憲法の施行と同時に公布された（６）法では、都道府県知事・市町村長を公選とし、地方の政治や行政は、その地方の住民の意思に基づいて行われることや、地方は国から独立した法人格であることなどが規定された。

1950年4月には、衆議院議員選挙法、参議院議員選挙法、（６）法における選挙関連規定を統合した（７）法が制定された。この制度では、衆議院議員選挙においては複数の議員を選出する（８）制が採用され、各選挙区から3～5名程度を選出する方式となった。一方、参議院議員選挙では、全国全体を一つの選挙区とする全国区と、都道府県単位で議員を選出する地方区が併用された。これにより、戦後日本の基本的な選挙制度の枠組みが法的に整備された。

問1 空欄（1～8）に入る適語を次の語群〔①～⑮〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

- ①記名投票 ②義務 ③秘密投票 ④比例代表 ⑤小選挙区
⑥普通選挙 ⑦大選挙区 ⑧自由権 ⑨治安維持 ⑩地方自治
⑪治安警察 ⑫基本的人権 ⑬中選挙区 ⑭社会権 ⑮公職選挙

問2 空欄（あ～お）に入る数字の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

	ア	イ	ウ	エ
あ	15	20	15	20
い	25	25	30	30
う	10	15	10	15
え	3	5	3	5
お	20	20	25	25

問3 空欄（A～D）に入る数字の組み合わせとして正しいものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

	ア	イ	ウ	エ
A	1	1	5	5
B	5	5	10	10
C	10	20	20	30
D	40	50	40	50

問4 下線部（a）「大日本帝国憲法」発布の翌日に超然主義を表明する演説を行った人物の氏名を記せ。

問5 下線部（b）「天皇が主権を持ちつつも憲法に基づいて政治が行われる体制」を何というか、記せ。

問6 下線部（c）「1910～20年代に日本で広まった市民的自由の拡大等を求める時代風潮」を何というか、記せ。

問7 下線部（d）「女性参政権」の実現など女性の地位向上を目的に1920年に結成された新婦人協会の創設者は誰か。次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．岡田八千代 イ．広岡浅子 ウ．平塚らいてう エ．津田梅子

問8 下線部（e）「新人議員が8割」を占める要因となったGHQ主導の措置を何というか、記せ。

2026年度 入学試験問題

一般選抜 A 日程 分割

福祉心理学科

福祉行政学科

共生まちづくり学科

教育学科 初等教育専攻

日本史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I 次の史料（A～D）を読み、下記の問い（1～8）に答えよ。

- A 遊びをせむとや生まれけむ、戯^{たわぶ}れせむとや生まれけむ、遊ぶ子供の声聞けば、我が身
さへこそ動^{ゆる}がるれ、
- B 夫れ^そ往生^{おうじょう}極楽^{ごくらく}の教行^{きょうぎょう}は、濁世^{じよくせ}末代^{もくそく}の目足^{めそく}なり。道俗^{どうぞく}貴賤^{きせん}、誰か帰せざる者あらんや。
（中略）是^この故^{ゆえ}に、念仏^{いざさ}の一門^{きやうろん}によりて、聊^{ようもん}か経論^{きやうろん}の要文^{ようもん}を集む。之^{これ}を披^{ひら}き之^{しゅう}を修^{しゅう}すれば、
覺^{さと}り易^{やす}く行^{やす}ひ易^{やす}からむ。
- C 竈^{かまど}には、火氣^{ほけ}ふき立てず、甑^{こしき}には、蜘蛛^{くも}の巢^か懸^いきて、飯炊^{いいかし}く、事も忘れて、鵲^{ねえどり}鳥^{どり}の、
呻吟^{のどよ}ひ居るに、（中略）五十戸^{さと}良^{おさ}が声^{こゑ}は、寝屋^{ねや}戸^どまで、来^{きた}立ち呼^よびひぬ、
- D 人^{（嘘）}はうそにてくらす世に、なんぞよ燕子^{えんし}が実相^{（顔）}を談^{（顔）}じがほなる。
人^{（買）}かひ舟^{（漕）}は沖^{（売）}をこぐ、とてもうるゝ身^{（売）}を、たゞ静かに漕^{（売）}げよ、船頭^{（売）}殿。

問1 史料（A～D）の出典を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア.『閑吟集』 イ.『万葉集』 ウ.『往生要集』 エ.『梁塵秘抄』

問2 史料（A～D）を年代の古い順に並べた正しい組み合わせを、次のア～エのうちから
選び、その記号を記せ。

ア. A－C－D－B イ. B－A－D－C

ウ. C－B－A－D エ. D－B－C－A

問3 史料Aを編集した人物を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 朱雀院 イ. 後白河院 ウ. 後鳥羽院 エ. 後水尾院

問4 史料Aの歌謡の呼び方を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 今様 イ. 連歌 ウ. 俳諧 エ. 川柳

問5 史料Bの執筆者を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 源信 イ. 親鸞 ウ. 道元 エ. 日蓮

問6 史料Cの長歌の作者を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 山部赤人 イ. 阿倍仲麻呂 ウ. 大伴家持 エ. 山上憶良

問7 史料Dの歌謡の呼び方を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア．相聞歌 イ．狂歌 ウ．小歌 エ．東歌

問8 史料（A～D）を読み、古代・中世の死生観について、20字以内で記せ。

Ⅱ 次の文章を読み、下記の問い（１～６）に答えよ。

1600（慶長５）年、(a) オランダ船リーフデ号が日本に漂着した。この船の乗組員であった航海士のヤン＝ヨーステンと水先案内人のウィリアム＝アダムズは外交・貿易の顧問となるなど徳川家康に重用された。この頃、日本人の海外進出は盛んに行われており、幕府は海外渡航許可証である（１）を発給することで無秩序な海外活動を統制した。1613年、仙台藩主伊達政宗の命を受け、（２）が慶長遣欧使節としてヨーロッパに渡る際に乗船したガレオン船「サン＝ファン＝パウティスタ号」も（１）を与えられていた。

当時、外交における課題は、ポルトガル商人による貿易利潤の独占であった。これに対して、幕府は1604年に（３）制度を定めポルトガル商人の利潤を規制するとともに、自らの貿易利潤の確保を図った。

当初、貿易振興のためにキリスト教の布教を黙認していた幕府であったが、次第にキリスト教の拡大を警戒し、1613年に（４）を全国に発した。1633（寛永10）年には、（５）以外の海外渡航を禁止し、1635年に日本人の海外渡航を禁止したうえで、在外日本人の帰国も禁止した。1637年には、(b) 天草四郎時貞を首領とした百姓一揆が勃発したことで幕府のキリスト教に対する警戒心はさらに深まり、1639年にポルトガル船の来航を禁止した。1641年には、(c) 平戸にあったオランダ商館が長崎の出島に移された。鎖国政策の強化により、貿易港は長崎一港となり、オランダと中国との貿易のみが許可された。幕府は、これまで長崎の街に雑居していた中国人の居住地を限定し（６）を整備した。

18世紀に入ると海舶互市新例（長崎新令・正徳新令）により貿易はさらに制限されることになった。18世紀末にはロシアが南下し、日本に対して通商を要求したが、幕府はこれを拒否した。

19世紀に入ると、1808（文化5）年、（７）事件が発生し、イギリス軍艦が長崎に侵入してオランダ商館員を脅迫する事態となり、幕府の防備体制の不備が露呈した。さらに、1811年には（８）事件が起こったが、1813年に解決し、日露関係改善のきっかけとなった。

やがて幕府は外国船への対応を強化し、1825（文政8）年には（９）を出して、接近する外国船を追い払う方針を示した。しかし、1837（天保8）年(d) 漂流民を送還しに来たアメリカ船に対しても砲撃を加えたため、逆に幕府の閉鎖的政策への批判が高まった。

その後、(e) 清とイギリスとの間で行われた戦いで清が敗北すると、幕府内でも鎖国政策の継続に不安が広がり、（９）を緩和して（10）を発令するも鎖国政策を変えなかった。

1844（弘化元）年、オランダ国王が幕府へ親書を送り、開国を勧告したが、それを拒否して幕府は鎖国体制を維持しようとした。

問1 空欄（1～10）に入る適語を下記の語群〔①～⑳〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

- | | | | |
|------------|----------|----------|------------|
| ① レザノフ | ② 郷村制度 | ③ 朱印状 | ④ ゴローウニン |
| ⑤ 禁中並公家諸法度 | ⑥ 奉書船 | ⑦ 支倉常長 | ⑧ バテレン追放令 |
| ⑨ 異国船打払令 | ⑩ フェートン号 | ⑪ 新井白石 | ⑫ 長崎屋 |
| ⑬ 踏絵 | ⑭ 糸割符 | ⑮ フヴォストフ | ⑯ 唐人屋敷 |
| ⑰ 薪水給与令 | ⑱ 禁教令 | ⑲ 武家諸法度 | ⑳ サン＝フェリペ号 |

問2 下線部（a）「オランダ船リーフデ号が日本に漂着」したとされる地がある、現在の都道府県名を記せ。

問3 下線部（b）「天草四郎時貞を首領とした百姓一揆」を何というか、記せ。

問4 下線部（c）「平戸」に商館を開き、オランダとの競争に敗れ、わずか10年で商館を閉じて日本から撤去した国はどこか、その国名を記せ。

問5 下線部（d）「漂流民を送還しに来たアメリカ船に対しても砲撃」した事件を何というか、その事件名を記せ。

問6 下線部（e）「清とイギリスとの間で行われた戦い」を何というか、その名称を記せ。

Ⅲ 次の文章は先生と生徒の応答である。その文章を読み、下記の問い（1～5）に答えよ。

先生：さて、今日は明治時代初期の重要な出来事と同時期の世界的潮流について考えてみます。1866（慶応2）年に15代将軍になった徳川慶喜が、翌1867年に朝廷へ政権を返上しましたが、これを何と言いますか。

生徒：はい、（①）です。

先生：そのとおりです。（①）の上表を提出しました。このとき薩長両藩は、（②）を決意し、土佐藩は（③）の立場をとっていました。薩長の（②）派は、何を計画していたか、知っていますか。

生徒：はい、（④）の大号令です。

先生：そのとおりです。元の君主政体になることを指しますが、1868年1月に発表された（⑤）の命令書です。（④）の大号令には、どのようなことが書かれていたでしょうか。

生徒：（⑥）の廃止、幕府の廃絶、（⑦）の設置、（④）政変です。

先生：そのとおりです。1868年1月には、諸外国に対して（④）と天皇の（⑧）を告げました。

先生：新政府最初の官職として（⑦）には、何がありますか。

生徒：はい。政務を総轄する（⑨）と皇族や公卿、諸侯が任命された（⑩）、主に雄藩の代表が任命された（⑪）です。

先生：そのとおりです。京都御所内で（⑨）・（⑩）・（⑪）などにより1867年12月に開催された（⑫）は、徳川家を含む諸藩合議による政治を目指した（③）派を退けて、徳川慶喜の内大臣辞任と領地の一部返上の（⑬）が決定しました。それを（⑦）会議とも言います。

生徒：それが、どのようにして天皇を中心とした国家形成につながるのですか。

先生：戊辰戦争が進むなかで新政府は政治の刷新を進めました。1868年3月に新政府の基本方針として（⑭）が出されました。

1867年に即位した明治天皇は、1868年4月に京都御所で公卿・諸侯以下を率いて「天地神明」に誓う形で（⑭）が発表されました。予習してきた人はいますか。

生徒：はい先生。まずは「広く会議を興し、万機公論に決すべし」と書かれていて、開かれた政治を目指す姿勢が見られますよね。

先生：そのとおりです。まずは公論を重視して、封建的な身分制度の打破など、近代化への第一歩を示す内容でした。では、「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という部分について、具体的には、(a) どのような変化が期待されたのでしょうか。わかる人はいますか。

先生：それは会議の位置づけを重視したということです。さらに、「上下心を一にして、盛んに経綸けいりんを行うべし」という部分はどうか解釈できますか。

生徒：はい。それは（ ⑮ ）や階級に関係なく、国民全体が協力して国を運営していくべきだという考え方を示していると思います。

先生：良い視点です。「経綸」とは、国を治め人々を苦しみから救う方策を意味する（ ⑯ ）を示しています。では、「旧来の陋習^{ろうしゅう}を破り、天地の公道に基づくべし」という部分はどうか。

生徒：はい。これは（b）古い慣習や不合理な制度を廃止して、普遍的な正義や道理に基づいた社会を築くべきだという意味だと思います。

先生：そのとおりですね。そして、「知識を世界に求め大に皇基を振起すべし」とあるのは、知識を世界に求めながら天皇の治める「皇国」として盛んにするように記されています。これらの内容が示すように、（ ⑭ ）は単なる新政府の政治方針ではなく、社会全体の価値観や方向性を示す重要な文書だったと言えますね。

生徒：はい、そしてこれが明治時代の近代化の基盤となったことがよくわかります。

先生：その通りです。みなさん、今日の内容は近代国家への歩みを理解するうえでとても大事です。よく覚えておいてください。同日には（c）「億兆安撫^{おくちょうあんぶ}」の「宸翰^{しんかん}」が出されているのを知っていますか。

生徒：それは、何ですか。

先生：「宸翰」は、天皇が「天地神明」に対して（ ⑭ ）を誓った当日に、天皇の意思がどこにあるかを示した天皇直筆の文書です。それは、木版摺にされて周知徹底されました。そこでは、天皇親政や万国対峙、国威宣揚という新政府のねらいが強調されています。そして、文中に「億兆を安撫」という言葉が用いられました。

生徒：「億兆を安撫」とは、何ですか。

先生：億兆とは人民や万民を指し、安撫とは民を安らかに落ち着かせることを意味します。安撫に「使」という漢字が付いた「安撫使」という言葉は、中国の官職で、隋や唐の時代に洪水や日照りの水旱^{すいかん}などに際して臨時派遣され、宋代には「経略安撫使」とも呼ばれ辺境地や全国に配置され、軍事や民政を司る常置の官となりました。

生徒：「億兆を安撫」には、民の生活を安定させるという意味があるのですね。

先生：そうですね。なお「億兆安撫」の「宸翰」には、新政府に対しての信頼と決意が込められていました。そのため、天皇の直接の意志表明という意味では非常に重要でした。

先生：「宸翰」は天皇が自ら書いた文書のことですが、「宸」は天皇に関する言葉、「翰」は筆、つまり文章を意味しているのです。

先生：そして（ ⑭ ）が出された翌日の3月15日には、人民の心得を表す五榜の掲示が出されました。五種の高札の最初に何が書かれているか知っていますか。

生徒：はい。「五倫の道」が書かれていたと思います。

先生：そうですね。「五倫の道」は、（ ⑰ ）の倫理で君臣の義、父子の親、夫婦の別、長幼の序、朋友の信を遵守するようにあります。そして、ここには「鰥寡孤独^{かんかこどくはいしつ}廢疾」などの言葉が見られますが、どういう意味かわかりますか。

生徒：はい。辞典で調べましたが「鰥」は妻を亡くした男性、「寡」は夫を亡くした女性で「鰥寡」は配偶者をなくした人を指し、「孤」は親のない子ども、「独」は身寄りのない人であわせて「孤独」は親や子をなくした身寄りのない人を指し、「廢疾」は障がいや病気をもつ人のことを指しますよね。それは、社会的に弱い立場にある人への目を向けた文章ですよね。

生徒：五榜の掲示に「鰥寡孤独廢疾」がどう関係するのですか。

先生：五榜の掲示は一般民衆への道徳的な指針であり、「鰥寡孤独廢疾」のものを「憫れむべき事」とあり、特に社会的に弱い立場とされた者への配慮を呼びかけている部分がこの表現に含まれています。新政府が（ ⑰ ）的な価値観を継承しようとしていたことも読み取れますね。新政府が道徳的な統治を重視したことがわかります。

先生：その他にも、盗み等の悪行を戒めています。さらに徒党・逃散の禁止、（ ⑱ ）の嚴禁、外国人への暴行禁止、郷村脱走禁止などが掲げられました。
以下に、史料として五榜の掲示を一部紹介しておきます。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

先生：同時期の世界の動向も少し確認してみたいと思います。19世紀はヨーロッパ社会にとっても転換となる時期です。なぜ、そのように考えることができると思いますか。

生徒：はい。（ A ）と（ B ）が関係あるのでしょうか。

先生：そのとおりです。（ A ）は、個人の自由を尊重して集団や国家に優先させようとする思想です。19世紀には、ブルジョワ階級を中心に広まります。

（ B ）は、国民または民族という政治的共同体の価値を最高のものとして、重視し尊重する意識や運動です。

ヨーロッパ全域の革命運動の共通した潮流として（ ⑲ ）が起こりました。それは挫折しましたが、ブルジョワジーをはじめとして貴族などの保守勢力は、労働者や民衆の存在を無視できなくなりました。

生徒：日本のように社会的に弱い立場にある人への支援は、何か行われたのですか。

先生：日本が明治維新を迎えた頃に、戦時における傷病者救護を目的に設立した国際的組織で創設者はスイスの（ ㉔ ）によるものがありますが、知っていますか。

生徒：はい。国際赤十字でしょうか。

先生：そのとおりです。1863年にジュネーブに創立された医療福祉団体が母体で、翌64年に赤十字条約が結ばれて加盟各国に組織が置かれました。（ ㉔ ）は、第1回ノーベル平和賞を受賞しました。

先生：なお同時期に（ ㉕ ）は、イギリスの看護師でロンドンの病院で看護師長になった後に、陸軍の要請で1854年からクリミア戦争の戦地に赴き、傷病兵看護と野戦病院の改革に取り組みました。

先生：インドでは、17世紀頃にヨーロッパ諸国により設立された（ ㉖ ）は、1858年に大反乱の責任を問われて（ ㉗ ）の成立によって（ ㉖ ）解散となり、イギリス政府の直接支配下に置かれました。

先生：アメリカでは、1863年にリンカンによる（ ㉘ ）は、戦争目的として奴隷解放を内外に表明しましたが、大きな意義があります。

先生：（ B ）は地域や時代によって、民族の統一や国民国家の形成や拡大、他国支配からの解放や独立などが展開されました。近代国家の確立期には、（ C ）として国民国家の形成を目指すことになりました。

それは、近代国家として国民生活に一定の役割を果たすことが重要であったと考えることができます。そのため、近代国家の役割を考えることは、国民生活への関与にもつながることになります。日本では、どのようであったかについて関心をもっておいてください。

問1 空欄（①～④）に入る適語を語群〔ア～ノ〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

ア．インド統治改善法	イ．王政復古	ウ．外交主権掌握	エ．議定
オ．キリスト教	カ．公議政体	キ．五箇条の誓文	ク．小御所会議
ケ．政体変革	コ．摂政・関白	サ．三職	シ．参与
ス．辞官納地	セ．施策	ソ．儒教	タ．1848年革命
チ．総裁	ツ．大政奉還	テ．デュナン	ト．奴隷解放宣言
ナ．ナイツィンゲール	ニ．東インド会社	ヌ．仏教	ネ．武力倒幕
ノ．身分			

問2 下線部（a）「どのような変化」についての説明として適切なものを、次のア～エのうちから全て選び、その記号を記せ。

- ア．一部の人々だけで物事を決めない
- イ．学識者によって決める
- ウ．広く意見を集めて議論する
- エ．より公平で透明性のある政治を行う

問3 下線部（b）「古い慣習や不合理な制度」（封建制度）の考え方を、50字以内で記せ。

問4 下線部（c）「億兆安撫」の「宸翰」の意図について、10字以内で記せ。

問5 空欄（A～C）に入る適語を語群〔①～⑥〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

- | | | |
|-------|-------|----------|
| ①自由主義 | ②社会主義 | ③民主主義 |
| ④国民主義 | ⑤国家主義 | ⑥ナショナリズム |

2026年度 入学試験問題

一般選抜B日程 統一

(3科目型)

全学部・全学科

日本史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子の中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I 次の文章を読み、下記の問い（1～5）に答えよ。

平安遷都から9世紀末頃までは、唐の文化の影響を受けながら次第に取り込んだ（①）文化が広がった。

文芸は、国家の支柱で国家の繁栄の鍵であるとする（②）の思想が広まり、宮廷では漢字文化が盛んになり、菅原道真は漢詩文集（③）を著し醍醐天皇に奏進した。

唐風文化（大陸文化）を踏まえた文化が生まれ、摂関時代を中心とする文化で国文学の発達と優雅な貴族の（④）文化がうまれた。漢字を（あ）というのに対し、万葉仮名の草書体を簡略化した（い）は、女手（女文字）とも呼ばれ、僧侶の仏典訓読の利便のために漢字の偏や旁、冠などの一部を表音符合に用いて始まった（う）がつくられた。文字は、人々に共有され用いられるようになり、文学作品が書かれた。

醍醐天皇の命で紀貫之らによる最初の勅撰和歌集の（⑤）が編集された。伝奇を題材にして婿選び説話のなかに当時の貴族社会が描写された（⑥）や歌物語で在原業平の恋愛譚を中心とした短編集（⑦）、唐の白居易の漢詩文集『白氏文集』は熱狂的に受け入れられた。中国文学への理解を背景にもつ中宮彰子に仕えた紫式部による『源氏物語』には藤原氏全盛期の貴族社会が描写され、皇后定子に仕えた清少納言は宮廷生活の体験を随筆風に記した（⑧）がうまれた。

貴族の住宅は、建物は白木造りで檜皮葺の開放的な（⑨）とよばれ、板張りの床の上に畳や円形に編んだ個人用の敷物の円座をおいて座る生活になった。建物内の屏風などの仕切りには、中国の故事や風景を描いた（⑩）とともに、日本の風物を題材とした（⑪）も描かれた。屋内の調度品には、日本で独自に発達した漆工芸の一種で、漆で文様を描き金銀粉を用いた（⑫）や夜光貝やあわび貝などを薄くすりへらし種々の模様にして器物にはめ込んだ（⑬）の手法が用いられた。

（a）服飾については、貴族男性の正装は公卿の礼服・参朝服の（か）やそれを簡略にした衣冠で、女性の正装は唐衣や裳をつけた（き）であった。なお、（か）は、身分により色が違った。（き）は、色の異なる桂を何枚も重ねて美しさを強調した。

男性の通常服は、正装を簡略化した公家の平常服の（く）、公家の略装で武家の正装である（け）で、女性の通常服は桂を小形に仕立てた小桂に（こ）を着けた。

男子の成年式である（⑭）は初冠^{ういこうぶり}や加冠^{かかん}ともよばれ、女子の成年式は裳を着ける（⑮）の式をあげて成人となり、男性は官職を得て朝廷に仕え、貴族の多くは左京に住んだ。

古代の歌謡から発達し神事の神楽や古謡を編曲した（⑯）は貴族に愛好され、漢詩文の秀句を訓読で朗吟し和漢の名句を吟じる（⑰）が貴族に流行した。

祭礼神事の際の芸能で公家にも流行した（⑱）や滑稽を主とした雑芸や歌曲で散楽に由来する（⑲）などの芸能は、庶民だけでなく貴族にも流行し、祇園会などの（⑳）や大寺院の法会で演じられた。

鎌倉文化の一面は、公家が文化の担い手となって伝統文化を受け継いだ。後鳥羽上皇の命で藤原定家・家隆らが撰集した（ ㉑ ）が編さんされて、その歌風は、技巧的表現と観念的な美の境地をうみだし新しい歌風を開いた。

公家の間では、過去の時代への懐古と尊重から、朝廷の儀式や公家社会の儀式典礼について先例を研究する（ ㉒ ）の学問や古典研究が盛んになった。

鎌倉の武士は、執権政治の中で合議制や北条泰時が定めた幕府の基本法で武家社会の道理を基準とし、御家人の権利や義務、所領相続を規定した武家法の『御成敗式目』がつくられ、源頼政の挙兵から宗尊親王の帰京までの諸事件を（b）（ ）で記した『吾妻鏡』が編まれた。北条氏一門の金沢実時とその子孫は、金沢文庫を設けて和漢の書物を収集した。

（ ㉓ ）の肖像画で人物を写実的で記録的に描き個性を表現した（c）（ ）には、藤原隆信や信実の親子が名手として知られる。

問1 空欄（㉑～㉒）に入る適語を下記の語群〔ア～ホ〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|------------|
| ア.『伊勢物語』 | イ.『落窪物語』 | ウ.『栄花物語』 | エ. 唐絵 |
| オ.『菅家文草』 | カ. 国風 | キ.『古今和歌集』 | ク.『金槐和歌集』 |
| ケ. 元服 | コ. 弘仁・貞観 | サ. 御斎会 | シ. 御霊会 |
| ス. 催馬楽 | セ. 猿楽 | ソ.『拾遺和歌集』 | タ.『新古今和歌集』 |
| チ. 寝殿造 | ツ.『竹取物語』 | テ. 田楽 | ト. 錦絵 |
| ナ. 蒔絵 | ニ.『枕草子』 | ヌ. 裳着 | ネ. 文章経国 |
| ノ. 螺鈿 | ハ.『和名類聚抄』 | ヒ.『類聚国史』 | フ. 朗詠 |
| ヘ. 大和絵 | ホ. 有職故実 | | |

問2 空欄（あ～う）に入る適語を次のア～ウのうちから選び、その記号を記せ。

- ア. 片かな イ. 平がな ウ. 真名

問3 下線部（a）「服飾」に関し、空欄（か～こ）に入る適語の組み合わせを、〔組み合わせ〕一覧のア～オのうちから選び、その記号を記せ。

〔組み合わせ〕一覧

	(か)	(き)	(く)	(け)	(こ)
ア	束帯	女房装束	袴	狩衣	直衣
イ	袴	束帯	狩衣	直衣	女房装束
ウ	束帯	女房装束	直衣	狩衣	袴
エ	袴	直衣	狩衣	束帯	女房装束
オ	束帯	女房装束	狩衣	袴	直衣

問4 下線部（b）に入る適語を記せ。

問5 下線部（c）に入る適語を記せ。

Ⅱ 次の年表を読み、下記の問い（1～10）に答えよ。

【年表】

西暦	事 項
1325	建長寺船を発遣する・・・・・・・・・・・・・・・・・・(A)
1342	天龍寺船を発遣する・・・・・・・・・・・・・・・・・・(B)
1401	明に使者を派遣し国交を開く・・・・・・・・・・・・・・・・・・(C)
1404	勘合貿易を開始する・・・・・・・・・・・・・・・・・・(D)
1411	明との国交を中断する・・・・・・・・・・・・・・・・・・(E)
1419	応永の外寇により日朝貿易が中断する・・・・・・・・・・・・・・・・・・(F)
1432	日明貿易が再開される・・・・・・・・・・・・・・・・・・(G)
1443	癸亥約条が締結される・・・・・・・・・・・・・・・・・・(H)
1510	三浦の乱がおこる・・・・・・・・・・・・・・・・・・(I)
1512	壬申約条が締結される・・・・・・・・・・・・・・・・・・(J)
1523	寧波の乱がおこる・・・・・・・・・・・・・・・・・・(K)
1547	最後の勘合貿易がおこなわれる・・・・・・・・・・・・・・・・・・(L)

問1 事項（A・B）の発遣された国名を、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 宋 イ. 元 ウ. 明 エ. 朝鮮

問2 事項（C）の遣明使節の正使を記せ。

問3 事項（C）の翌年に明使が伝えた皇帝の証書に書かれた足利義満の称号を、漢字4字で記せ。

問4 事項（D）の貿易の輸入品として適切でないものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 生糸 イ. 絹織物 ウ. 銅銭 エ. 硫黄

問5 事項（E・G）をおこなった將軍の組み合わせを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 義満－義持 イ. 義持－義教 ウ. 義教－義政 エ. 義政－義尚

問6 事項（F）は朝鮮側がどこを攻撃した事件か、その地名を記せ。

問7 事項（H・J）は朝鮮側の貿易制限だが、もっとも重要な制限の内容を10字以内で記せ。

問8 事項（I）の説明として誤っているものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 三浦とは富山浦・乃而浦・塩浦のことである
イ. 朝鮮国内の三浦で日本人がおこした争乱である
ウ. 朝鮮国王が貿易規制を強化しておこった事件である
エ. 日本人は戦国大名大内氏の援軍を得て抗戦した事件である

問9 事項（K）で遣明船の主導権を争った商人の居住地の組み合わせを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 博多－堺 イ. 博多－山口 ウ. 博多－兵庫 エ. 博多－坊津

問10 事項（L）の後、主に日本の銀と中国の生糸の密貿易をおこなった海賊的集團の呼称を漢字4字で記せ。

Ⅲ 高校の歴史総合の授業で、「都市化の進展」が人々の生活や文化にどのような影響を与えたかを探究する活動が行われた。ハルトさんとコトハさんは、当時の社会変化と大衆文化との関わりについて調べ学習を進めることにした。二人の〔会話〕(A・B)を読み、下記の問い(1～8)に答えよ。

〔会話A〕

コトハ：日本では、第一次世界大戦による(a) 大戦景気で、都市に多くの人が集まるようになったのね。

ハルト：そうだね。都市では事務職や専門職に従事するサラリーマンが増加し、彼らは(1) 層と呼ばれていたんだ。

コトハ：事務員や電話交換手など女性が活躍する場も増えていったのよね。なかでも(2) は『赤襟』と呼ばれ、(b) 職業婦人の花形として人気だったそうよ。

ハルト：働き方だけでなく、衣食住の洋風化も進んでいったんだ。

コトハ：当時、洋服に洋髪で繁華街を歩く若い女性は、(3) と呼ばれ注目を集めていたみたい。

ハルト：住宅では、和洋折衷の(4) が郊外の新興住宅地に建てられ、(c) 交通機関の整備も進められたんだ。

コトハ：生活様式の変化や交通の充実が、大衆文化の広がりを支えていたんだね。

問1 空欄(1～4)に入る適切な語句を語群〔①～⑩〕のうちから選び、その記号を記せ。

〔語群〕

- | | | | | |
|---------|--------|---------|------|----------|
| ① タイピスト | ② 文化住宅 | ③ 成金 | ④ モボ | ⑤ 新中間 |
| ⑥ バスガール | ⑦ 公団住宅 | ⑧ ブルジョワ | ⑨ モガ | ⑩ アナウンサー |

問2 下線部(a)「大戦景気」に関し、次の**グラフ1**について述べた後の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下記のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

X 農業は寄生地主制のもとで停滞し、1918年にはシベリア出兵を見越した米の買い占めにより米価が急騰した。

Y 1919年、工業生産額は農業生産額を超え、アジア最大の工業国となった。

ア. X 正 Y 正

イ. X 正 Y 誤

ウ. X 誤 Y 正

エ. X 誤 Y 誤

問3 下線部（b）「職業婦人」に関連して、コトハさんは1930年の女性の就労状況に関する次の表1を見つけた。表1に関して述べた後の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下記のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

X 1930年当時、人口の過半数は農村で暮らしており、女性は家族労働力として農作業に従事していた。

Y この時代、生糸や綿糸は日本の主力輸出産業であり、外貨獲得のために多くの労働者を必要としていた。

ア. X 正 Y 正

イ. X 正 Y 誤

ウ. X 誤 Y 正

エ. X 誤 Y 誤

問4 下線部（c）「交通機関」に関して述べた文として適切なものを、次のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 1927年、日本初の地下鉄が新宿～渋谷間で開業し、都市の南北交通を支えた。

イ. 私鉄各社は郊外住宅地の開発と結びつき、サラリーマン層の通勤を支えた。

ウ. 昭和初期に登場した「円タク」は、高額な運賃のため、一部の富裕層の移動手段として利用された。

エ. 昭和初期になると路面電車やバスは次第に衰退し、都市内の交通はほとんど鉄道に限られていた。

〔会話B〕

ハルト：都市化の進展と市民文化の大衆化には、マス・メディアの発達が大きく影響していたって授業で習ったよ。

コトハ：この時代のマス・メディアというと、(d) 新聞とかラジオのことかな？

ハルト：うん、そうだね。日本では、1871年に国内初の日本語日刊新聞「横浜毎日新聞」が創刊されて、1925年に東京・(5)・名古屋でラジオ放送が始まったんだ。翌年には放送局が統合されて(6)が設立されたんだよ。

コトハ：そうなんだね。こうしたマス・メディアの発達が、大衆文化を全国に広めるための大きな力になっていたんだね。

ハルト：うん、そうだね。この時代、(e) 文学では、プロレタリア文学が盛んだったんだ。労働者とか農民の生活を描いた作品が多くて、社会の現実を伝えようとしてたんだと思う。それに加えて、推理小説とか時代小説みたいな大衆文学も人気があって、幅広い層の人たちに読まれてたみたいだよ。

コトハ：農村や自然を題材にした作品もあれば、社会問題を告発するものや、娯楽性を重視した作品もあって、文化の多様さと広がりがよく表れてるよね。それに、(f) 読者の層も広がってきてて、知識人だけでなく一般の人たちも文学に触れるようになっていたんだね。文学が社会とどう関わっていたか調べてみたら面白そうだね。

問5 空欄（5～6）に入る適語を次のア～カのうちから選び、その記号を記せ。

ア. 大阪

イ. 神戸

ウ. 京都

エ. 同盟通信社

オ. 日本放送協会

カ. 日本通信社

問6 下線部（d）「新聞」に関して、コトハさんは新聞の発行部数の推移に関するグラフ2をみつけた。1924年に発行部数が飛躍的に増加した背景について述べた後の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下記のア～エのうちから選び、その記号を記せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

- X 教育制度の改革により、学校現場で新聞が教材として広く活用されるようになった
Y 関東大震災の発生と復興に関する情報を求める人が増え、新聞の需要が高まった

ア. X 正 Y 正

イ. X 正 Y 誤

ウ. X 誤 Y 正

エ. X 誤 Y 誤

問7 下線部（e）「文学」に関連して、ハルトさんは大正から昭和初期の文学作品について表にまとめてみることにした。表3「文学と作品」の空欄（1～5）に入る人物名を下記の語群〔①～⑩〕のうちから選び、その記号を記せ。

表3 文学と作品

	特徴	作家・作品
白樺派	人道主義・新理想主義・個人主義を追求 『白樺』発刊	(1) 『友情』『その妹』 志賀直哉『暗夜行路』『城の崎にて』
新思潮派	白樺派に代わって文壇の主流を占めた 新現実派の一派 『新思潮』を発刊	(2) 『羅生門』『鼻』 菊池寛『父帰る』『恩讐の彼方に』
新感覚派	感覚的表現を主張 『文芸時代』で活躍	(3) 『伊豆の踊子』『雪国』 横光利一『日輪』『機械』
プロレタリア文学	無産階級の現実を描いた文学 『種蒔く人』『文芸戦線』『戦旗』などを発刊	(4) 『蟹工船』 徳永直『太陽のない街』
大衆文学	大衆向け娯楽雑誌や新聞に連載された通俗 小説	中里介山『大菩薩峠』 吉川英治『鳴門秘帖』
児童文学	ファンタジーを求めた児童向け文学	(5) 『風の又三郎』『銀河 鉄道の夜』

〔語群〕

- ① 川端康成 ② 江戸川乱歩 ③ 武者小路実篤 ④ 夏目漱石 ⑤ 小林多喜二
⑥ 大佛次郎 ⑦ 芥川龍之介 ⑧ 有島武郎 ⑨ 宮沢賢治 ⑩ 森鷗外

問8 下線（f）に関連して、二人は活字文化の発展について調べ、次のメモ1にまとめた。
メモ1「活字文化の発展」と表4「小学校就学率の変遷」を参考に、活字文化が急速に進んだ要因について50字以内で記せ。

メモ1「活字文化の発展」

- ・1920年代半ばには、100万部を超える有力新聞があらわれた
- ・1925年に大日本雄弁会講談社が大衆雑誌『キング』を創刊し、74万部を販売した
→のちに、100万部を突破
- ・大正末期に生じた出版業界の不況を打開するため、改造社が『現代日本文学全集』
全63巻を1冊1円で刊行
→他社もこれに続き、文庫本などの刊行が盛んに行われた

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。